

取扱説明書(TO-R0383)

- ご購入いただき、誠にありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読み、本製品を正しくお使いください。
- 本製品は工場出荷時には【RC1】に設定されており、通常は設定変更なしで、電池を入れればすぐに使えます。
- 本製品のボタンの配置が純正リモコンと多少異なりますが、分かりやすく使用可能です。それに、純正リモコンの主なボタンと機能は全て使えますのでご安心ください。
- 本製品の操作方法について以下で紹介させていただきます。

本製品を設定する

テレビを登録する方法

本製品は他のテレビメーカーの登録ができます。具体的な方法は以下でございます。
《放送切換》を押したまま、以下の表を参考に、お使いのテレビのメーカー番号(0～9の番号ボタン)を、2ケタで入力してください。
(お買い上げ時の設定は、「東芝」になっています。)

(例) 東芝(00)の場合、《放送切換》を押したまま、《11/0》→《11/0》を押します。
(《11/0》は番号「0」です。)

テレビメーカー	番号
東芝	00*
パナソニック(松下)A	01*
パナソニック(松下)B	02
日立	03*
三菱	04
シャープA	05
シャープB	06*
日本ビクター	07
三洋A	08
三洋B	09
ソニーA	10*
ソニーB	11*
NEC	12
富士通ゼネラル	13
パイオニア	14*
エプソン	15*

「メーカー番号」の後ろに「*」の付いているメーカーのテレビを使いの場合は、《シフト》を押しながら右記の各ボタンを押すと、放送の種類を切り換えることができます。

《青》: 地上アナログ放送
《赤》: 地上デジタル放送
《緑》: BSデジタル放送
《黄》: 110度CSデジタル放送

お知らせ

- テレビメーカーの番号を入力したあと、《音量+/-》を押してテレビの音量が調節できるかご確認ください。

- メーカーによっては、二つ以上の設定番号があります。その場合は、本製品で操作できるかどうか、1つずつ試してみてください。
- 上の表にないメーカーは、本製品を使ってのテレビ操作はできません。
- 対応のメーカーでも、テレビによっては本製品で操作できない場合や、一部操作できないボタンがあります。

リモコンモードを変更するには

- 本製品には五つ(【RC1】～【RC5】)の【リモコンモード】のうち1つを設定できますので、複数のレコーダーを本製品で操作できます。
- 本製品は工場出荷時には【RC1】に設定されており、通常は設定変更なしで、電池を入れればすぐに使えます。もし、お手元の本体側の【リモコンモード】を変更したことがありましたら、本製品を使用するまえに、本製品の【リモコンモード】を本体に合わせて変更してください。

本製品のリモコンモードを変更する方法

【RC1】を選んだとき
《編集ナビ》または《ダビング》を押しながら、《1》を押す
【RC2】を選んだとき
《編集ナビ》または《ダビング》を押しながら、《2》を押す
【RC3】を選んだとき
《編集ナビ》または《ダビング》を押しながら、《3》を押す
【RC4】を選んだとき
《編集ナビ》を押しながら、《4》を押す
【RC5】を選んだとき
《編集ナビ》を押しながら、《5》を押す

重要!

- 本製品の【リモコンモード】は本体と一致していない時は、本製品で本体を操作することができないのでご了承ください。このようなときは、上記の【本製品のリモコンモードを変更する方法】の設定を行い、本製品の【リモコンモード】を本体側で設定した【リモコンモード】に合わせてください。

カスタマー Q & A

Q: 商品が届いたのですがスキップ操作や早送り操作などができません。設定のやり方をお知らせください。

A: ご状況について下記の説明をご参考ください。

①この製品機能や操作方法などは純正リモコンと同じで、チャンネルモードと通常モードがあります。

- チャンネルモード: 《チャンネル切換》を押す

- 通常モード: 《通常》を押す

- 出荷時、チャンネルモードに設定されています。

②数字ボタン1～12の再生・巻き戻し・早送りなどの機能を使用する前に、《通常》を押す必要がありますので、ご状況について、大変お手数ですが、このリモコンの《通常》を押した後、早送りなどに対応しているボタンを押してくださいますようお願いいたします。

もし、再度、ボタン1～12という数字機能を使用したいとき、まずはこのリモコンの《チャンネル切換》を押してくださいようお願いいたします。

ご不明点などございましたら、購入先のストアまでお問い合わせください。